

理工学研究科

教育プログラムの名称：機械システム工学専攻

授与する学位の名称：修士

【修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

山形大学大学院及び大学院理工学研究科の修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)のもと、教育プログラム（機械システム工学専攻・博士前期課程）では、以下のような知識・態度・能力を獲得した学生に「修士」の学位を授与します。

1. 機械工学の基盤に加え関連する分野に関わる幅広く深い知識を身に付けている。
2. 科学技術の発展と多様化に対応できる柔軟な思考力・構想力と国際的な情報収集、情報発信能力を身に付けている。
3. 社会の要求をものづくりに反映できる能力を身に付けている。
4. 考察と議論を通して広い視野で機械システム工学に関する研究を進め、高度な学位論文を執筆できる。

【教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)】

山形大学大学院及び大学院理工学研究科の教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)に沿って、機械システム工学専攻（博士前期課程）の学生が体系的かつ主体的に学習できるように教育課程を編成し、これに従って教育を行います。

1. 機械工学の基盤科目から最先端科学技術に関する科目群を配置する。
2. 機械工学の応用力を養う専門科目群を配置する。
3. 専門的かつ多面的な考察を通して機械システム工学分野に関する論文を執筆できるべく、適切な助言・指導を行う。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

◆求める学生像

博士後期課程では、上記に加えて以下を持つ人材を口述試験により選抜します。

- ・専門分野を含む幅広い分野に対する深い関心と応用力
- ・グローバルな視野と世界で活躍する研究者・技術者を目指す意欲